

# GKP下水道を未来につなげる会 in 龍谷大学 (2023年11月13日)

GKP下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和5年11月13日に龍谷大学にて出前講座を行いました。岸本教授、奥田教授に御協力頂き、開催させて頂きました。

龍谷大学3回生44名が参加し、GKPの説明や、滋賀県における下水汚泥の有効利用についてグループワークを行い、学生どうしで活発な議論が行われていました。

## [実施概要]

講座名:「環境施設設計演習」内での下水道事業の紹介

日時:2023年11月13日(月) 11時00分～12時30分(90分)

場所:龍谷大学 瀬田キャンパス RECホール

対象:龍谷大学 大学3年生 44人

実施内容:GKP未来会の紹介

下水道の役割・職種の紹介

グループワーク:「滋賀県の汚泥有効利用を考える」

参加団体:京都市、クリアウォーターOSAKA、日水コン、極東技エコンサルタント、三水コンサルタント  
NJS、西原環境、水ingエンジニアリング



## <学生より>

下水汚泥で発電、建築資材、肥料などたくさんの活用方法があることを初めて知った。今後の下水道業界の発展が楽しみで、関心が湧きました！



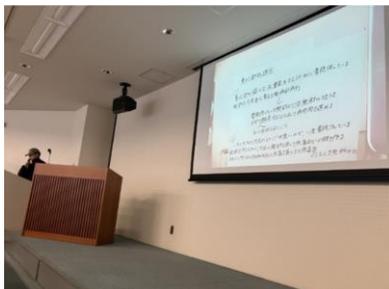
▲岸本先生からの説明



▲下水道事業について説明



▲グループワークの様子



▲発表の様子

グループワークでは活発な議論が繰り広げられ、滋賀県の汚泥管理に関して、斬新な意見が沢山発表されました。

## <学生より>

下水道業界の知識や問題などを、グループワークを通してまず自分たちで考え、実際に働く方から現場の問題を教えていただける、良い機会でした。

グループディスカッションがとても楽しく、汚泥の対するイメージが変わり、とてもいい機会になりました。